

社会医療法人 同愛会 博愛病院

博愛すまいるん

Enjoy Smile Up!



教えてドクター

高血圧について

循環器内科部長 田中医師が
高血圧の原因や治療についてわかりやすく解説

同愛会リンク

介護老人保健施設 やわらぎ

「ここ、やわらぐ場所がここにあります」

HAKUAI NEWS

- オンライン面会範囲拡大
- 自費 PCR 検査価格改定
- サテライトクリニック
今春開院予定
- 共同利用で
骨塩定量検査を追加



博爱病院病棟から望む大山

チーム紹介

糖尿病チーム

間歇スキャン式持続グルコース測定を用いた
診療・患者支援について

外来診療担当医師 一覧表 2022年1月～



創立200周年へのスタートにあたり



社会医療法人同愛会 理事長 石部 裕一

新年明けましておめでとうございます。

同愛会の令和3年はコロナに始まりコロナに終わった一年でした。その中で創立100周年記念式典を滞りなく行うことが出来ました。職員はもとより地域の皆様や患者さん始め全ての関係者の方々に感謝とお礼を申し上げます。

驚異的な猛威をふるった新型コロナウイルスデルタ株パンデミック第5波が急速に減衰し、このまま新型コロナはエピソード的な感染症となりウイズコロナの時代に入っていくか、或いは新たな変異株による第6波に見舞われるか、令和4年の展開が見通せない年明けとなりました。いずれにも医療機関として対応できるよう備えていきます。

さて、同愛会の本年の最大イベントは博愛病院のサテライトクリニック「ふくよね博愛クリニック」のオープンです。これまで博愛病院は加茂校区を中心にして市民の皆様の信頼を頂き、外来・入院診療において一定の実績を上げることが出来ました。しかしこれから我が国の少子高齢化社会は間違いなく進展し、10年単位で先行きを展望すれば医療・介護の需要は減少に転ずることは疑いの余地

はありません。加えて一昨年来のコロナ禍により患者さんの受診控えが顕著になっており、今こそ何らかの行動を起こさない限り受診患者の減少による病院経営への影響は避けられません。同愛会ではこのような情勢分析から米子市福米地区に博愛病院と緊密に連携したサテライトクリニック（無床診療所）を開設し、新たな地域で外来診療を開始することと致しました。当該地区は市内で唯一の人口増加地区ですが、近隣には多数のクリニックが競合する医療激戦地区でもあります。これまで培った博愛病院ブランドの診療力と接遇力を全面的に活かして医療サービスを行い地域の皆様の信頼を得ていく所存ですので、皆様の絶大なるご協力をお願い致します。

令和4年は創立200周年に向けた新たなスタートの年です。改めて「博愛衆に及ぼす」という創立の志を心にきざみ職員一同心を一つにして、医療・介護・福祉・健康に貢献してまいります。皆様のこれまでと変わらぬご支援ご協力をお願いして新年のご挨拶と致します。

令和4年初春

新年のご挨拶



社会医療法人同愛会 博愛病院 院長 櫃田 豊

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は東京オリンピックの開催に伴い、日本中が大いに盛り上がるはずでした。当院でも丁度創立100周年にあたり、本来なら大々的に祝いたいところでした。そうならなかった理由は、まさしく新型コロナウイルス（COVID-19）感染症パンデミックでした。日本では一昨年11月から昨年2月にかけて第3波、4月から6月には第4波、そして7月から10月には第5波が発生し、その間に約150万人が罹患、1万5千人以上が死亡しました。

当院は、様々な感染対策を講じながら、重点医療機関としての責任を果たしました。外来では帰国者・接触者外来を設置し、発熱患者や濃厚接触者の診療を行いました。また、入院では100人余りの患者を受け入れました。そのなかに

は中等症以上の患者も含まれ、レムデシビル等の投与を必要としました。また、重症化した数名は鳥取大学医学部附属病院へ搬送しました。

このような厳しい状況下ですが、当院はワクチン接種にも積極的に協力しました。昨年7月よりかかりつけ患者を中心に個別接種を開始し、約3000人に対し6000回の接種を行いました。今年も、3回目の予防接種や個別接種に協力する予定です。

スパイク蛋白に多数の変異を有する株が出現しており、COVID-19感染症パンデミックは新たな段階に入る可能性があります。日本だけ例外という訳にはいかないかもしれませんが、今年がCOVID-19感染症収束の年になるようお願いしつつ、皆さまのご健勝をお祈りいたします。

糖尿病チーム

多職種のスタッフがそれぞれの専門知識を活かし、糖尿病に関する正しい知識の普及と啓蒙、糖尿病治療中の方の療養のサポートなどを行っています。

間歇スキャン式持続グルコース測定を用いた 診療・患者支援について

糖尿病の治療は日々の血糖コントロールが基本です。従来は患者さんが自己測定器を使い、指先から血液を採取して日常の血糖値の変化を確認していました。令和2年4月から間歇スキャン式持続グルコース測定が2型糖尿病の保険適用範囲に入り、当院でも間歇スキャン式持続グルコース測定器を活用して血糖値を測定しています。この測定器は、上腕後部に500円玉大のセンサーを貼付し、服の上からでも簡単に最新情報を測定できます。センサーは最長14日間装着できます。



Abbott FreeStyle リブレ

staff interview スタッフに聞きました 【聞き手】 フィラン君

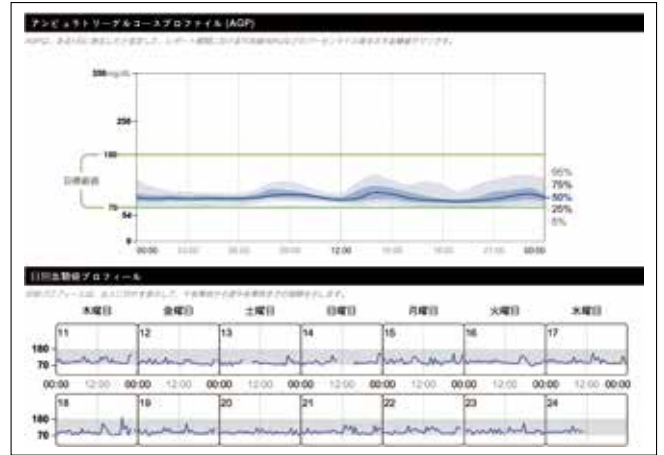


間歇スキャン式持続グルコース測定器を活用した診療ってどんなもの？



糖尿病・内分泌内科医長
藤岡 洋平

日常の血糖値が上下するタイミングがグラフ等で確認できるため、患者さんご自身が改善点をイメージしやすく、この測定器を使用して血糖値測定をするだけで血糖値の値が良くなることもあります。治療を調整する上でも薬を変更した際の血糖値の変化がよくわかり、高血糖、低血糖などの副作用を起こさないよう対応していけますので、とても有用です。



FreeStyle リブレ出力結果より一部抜粋



糖尿病看護認定看護師の森下さんは、どんな関わりをしているの？



糖尿病看護認定看護師
森下 江利子

私は大太さんが測定器から抽出したデータを確認後、患者さんの日常の食事や薬の服薬状況など血糖値が変化するタイミングを患者さんから聞き取りし、低血糖時の対処方法や療養指導などを行っています。どんな時も患者さんやご家族の立場に立ち、安心してお話していただけるよう支援しています。



臨床検査技師の大太さんは、どんなサポートをしているの？



臨床検査技師
日本糖尿病療養指導士(CDEJ)
大太 好恵

私は主に新規で使われる方へ機械の操作方法や注意点などを説明し、機器のメンテナンスを行っています。定期的に受診頂いた方のデータを抽出し、電子カルテに情報入力しています。また、センサーを装着することによる皮膚トラブルの有無など、患者さんの状況を把握し、医師や看護師へ状況報告をしています。

糖尿病患者さんへの治療は、療養指導が半分以上を占めていると言われています。糖尿病チームでは患者さんの苦痛を少しでも減らし、患者さん自身が前向きに取り組んで行けるよう一人ひとりに合わせたオーダーメイドの療養指導を目指しています。ご心配なこと等がありましたら、お気軽にスタッフへご相談ください。

教えてドクター

教えてドクターでは
当院の医師が病気や健康情報を
わかりやすく解説します。



循環器内科部長

田中 保則

Tanaka Yasunori

鳥取大学 昭和 63 年卒業

【主な所属学会と資格】

- 日本内科学会
- 日本循環器学会
- 日本透析医学会

【趣味】
うまいものめぐり



高血圧について

高血圧は生活習慣病の中で一番多い病気で日本では推計約 4300 万人いると言われています。その中でも未治療のままで過ごしている人が 44%もいると推計されています。

高血圧はほとんど症状がないことから、サイレントキラーと呼ばれ、静かにゆっくりと忍び寄り、そしてある日突然心臓病や脳卒中などを引き起こし、ひどい場合は死に至らしめる病気です。日本には高血圧に気付かず放置して過ごしている方が多くおられるため、今回は高血圧の予防と治療についてお話いたします。

I 血圧とは

心臓から送り出された血液が血管（動脈）の壁に与える圧力です。

血圧には上と下がありますが、上の血圧は、心臓が収縮して全身に血液を押し出した時の血圧で収縮期血圧といいます。下の血圧は心臓が拡張した時の血圧で拡張期血圧といいます。

II 高血圧の目安

病院や健診などで測定した血圧が 140/90mmHg 以上、家庭で測定する血圧が 135/85mmHg 以上の場合に高血圧と診断されます。

血圧は、1日2度（朝と夜）に測定をしましょう。朝は起床して1時間以内食事前、夜は就寝前に測定します。平常の自分の血圧を知り、毎日の健康管理をすることが理想です。

III 高血圧の原因

高血圧はその 95% 以上が原因不明で、これを「本態性高血圧」と呼びます。多くは遺伝的な素因と塩分や脂質の過剰摂取、肥満、喫煙、過度の飲酒、ストレス、運動不足、加齢などの要因が加わって発病すると考えられています。

一方、検査により明らかな原因が見つかる高血圧もあります。腎臓病や内分泌（ホルモン）の病気などが関係する高血圧です。これらは「2次性高血圧」と呼ばれ、本態性高血圧とは異なり手術などの治療により治癒させることもできる高血圧です。

日本にはお味噌、お醤油、お漬物など、塩分の多い食文化があります。塩分過多は血圧を高くすることが多くの研究から証明されています。日本人の塩分摂取量は、以前と比べると減ってきていますが、令和元年(2019年)厚生労働省が行っている国民健康・栄養調査では国民1人1日当たりの食塩摂取量は平均 10.1g(男性 10.9g、女性 9.3g)という結果が公表されました。1日当たりの食塩摂取量の目標値は、日本人の食事摂取基準 2020年版で男性 7.5g 未満、女性 6.5g 未満、高血圧の方は 6.0g 未満としています。2012年に発表された世界保健機関(WHO)のナトリウム摂取量に関するガイドラインでは一般成人の食塩摂取量を 5.0g/日未満にすべきとされているため、まだまだ塩分摂取量を控えるための推進が必要です。

IV 高血圧の治療

高血圧の治療には、生活習慣の改善と薬物療法があります。

〈生活習慣の改善〉

高血圧の多くは生活習慣が大きくかかわっています。肥満や運動不足、塩分の摂りすぎ、喫煙などが高血圧の一因となっています。生活習慣を見直してみましょう。

減塩を心がけよう

個人差はありますが、減塩をすれば血圧は下がります。減塩しても酢や柑橘類の酸味・香辛料・香味野菜を上手に取り入れると美味しく食べられます。

しょうゆラーメン



【塩分】4~5g

麺と具だけを食べる
(スープは飲まない)

3g程度減

天ぷら定食



【塩分】4~5g

味噌汁を半分残す

1g程度減

※1人前の減塩の目安です。

食品の塩分表示を確認しよう

普段よく食べる食品の塩分を意識すると自分の摂取している塩分量がわかってきます。

インスタントやきそば



【塩分】5.9g

肉まん(1個)



【塩分】0.9g

冷凍ぎょうざ(6個)



【塩分】1.7g

※塩分量は目安です。

野菜・果物を食べよう

野菜・果物には血圧を下げるカリウムという栄養素が多く含まれています。ただし、糖尿病や腎臓病など、医療機関を受診している方は主治医にご相談ください。



肥りすぎに注意しよう

肥満が高血圧の一因となります。

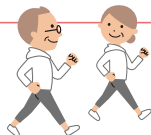
BMIは25以内

BMI ⇒ 体重 (kg) ÷ (身長 (m) × 身長 (m))



適度な運動をしよう

有酸素運動は、血圧の低下に効果があります。



節酒をしよう

日々の飲酒量が多いほど、血圧の平均値が上がります。

飲酒はほどほどに。



禁煙をしよう

たばこは血圧を上げるだけでなく、脳卒中や心臓病の危険性、がんやCOPD(慢性閉塞性肺疾患)の危険性を高めます。



〈薬物療法〉

生活習慣を改善しても効果が見られない場合は、血圧を下げる薬を飲んで血圧をコントロールします。高血圧治療薬の種類には、大きく分けて三つのタイプがあります。

血管を広げる薬と、心臓の過剰な働きを抑える薬、余分な水分や塩分を排出する薬です。患者さんの状態を観察しながら組み合わせを調整していきます。

タイプ	薬の種類	作用
血管を広げる薬	カルシウム拮抗薬	冠動脈や末梢血管拡張作用
	ARB/ACE 阻害薬	主に末梢血管拡張作用
余分な水分や塩分を排出する薬	利尿剤	尿の量を増やす事で循環血液量を減らす
心臓の過剰な働きを抑える薬	α 、 β 遮断薬	心筋や血管に交感神経の興奮が伝わらないようにする

高血圧は自覚症状がほとんどなく、自分では気づかないことが多い病気です。他の病気の治療の際に自分が高血圧だったと知ること多々あります。もっと早く知っておけば…とならないよう、日頃から血圧測定を行いご自分の身体に耳を傾けてみてください。日常で血圧が上下する原因はたくさんあります。もしかして高血圧かも?という場合は放置せず、お気軽に内科外来へご相談ください。

【参考文献】

高血圧治療ガイドライン 2019年版
厚生労働省:国民健康・栄養調査結果、健康日本21(第二次)
日本人の食事摂取基準(2020年版)



こころ、やわらぐ場所がここに 있습니다



介護老人保健施設やわらぎ施設長 鶴原一郎



介護老人保健施設とは介護を必要とする高齢者等の自立を支援し、家庭への復帰を目指すために医師による医学的管理の下に『リハビリテーション・看護・介護』を中心に食事や入浴、排泄など日常生活の介助を受けていただきながら、生活レクリエーションなどを楽しみ、生きがいを見つけて一日でも早くご家庭で生活されることを目指して生活していただく施設です。

介護老人保健施設やわらぎでは『こころ、やわらぐ場所がここに 있습니다』をテーマにご利用者の個性を尊重し、各個人に最適な安らぎのあるケアサービス提供をすることを理念とし、明るく楽しい施設づくりを目指しています。

医師の管理のもと、看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、介護福祉士、管理栄養士、介護支援専門員、支援相談員など多職種が協力して、病院とご自宅の中間施設としての機能やご自宅と施設を行き来してリハビリテーションを目的とした入所施設としてご利用者の自立支援、家庭復帰を目指します。

また家庭からの通いで健康チェック、リハビリテーション、レクリエーション、食事（昼食）、入浴等の通所リハビリテーションのサービスや冠婚葬祭、介護疲れ等、家庭でのお世話が一時的に困難になった場合等、数日間入所することができる短期入所療養介護（ショートステイ）サービスも提供しております。

今回はほんの一部になりますが入所サービスについてご紹介いたします。



栄養管理

ご利用者の栄養状態の維持、改善を図り、自立した日常生活を営むことができるよう、一人ひとりの状態に応じた栄養管理を計画的に行っています。

ご利用者のリスクを把握し（栄養スクリーニング）、抱える栄養管理上の課題を把握（栄養アセスメント）したうえで、医師、管理栄養士、看護師、リハビリ職員、介護支援専門員等が共同して栄養ケア計画を作成し、病気やフレイル予防に努めています。

栄養ケア計画に基づいて食事の観察（ミールラウンド）をし、嗜好等を踏まえた食事の調整等を行い、質の高い栄養管理を目指しています。

また、ご利用者の状態に応じた安全、安心な食事提供と季節に合わせたおやつや選択食、駅弁の日、敬老のお祝い膳等のイベント食を企画し、日々の生活の中で食事の楽しみを感じていただけるような取り組みも行っています。



医療管理

医師の指示によりご利用者の心身の健康状態を常に観察し、医学的な面から全身の健康管理をしています。急性期医療を担う博愛病院と連携をし、徹底したバックアップ体制が整えられているため、緊急で治療が必要な場合も24時間速やかに専門的治療を行います。ご利用者様はもちろん、ご家族様にも大きな安心となっています。また、医師等による看取りも行っています。

リハビリテーション

通常の機能訓練リハビリはもちろん、長期入院をしていた方や在宅復帰を目指している方が、入所後3か月間週に5日集中して受けることができる『短期集中リハビリテーション』や、認知症の方が脳を活性化させるために、作業療法や運動療法、音楽療法など様々なリハビリを受けることができる『認知症短期集中リハビリ』を行います。最近では好きな動画や写真、将棋、囲碁等をタブレット活用して取り組んでいます。

また、多職種連携のもと自宅での生活を見越し、施設生活のなかで「利用者がしてみたいこと」「できること」を見極め、生活動作として毎日繰り返し行いながら自立と身体的機能の維持・向上を図る『生活リハビリ』に注力しています。

レクリエーション・行事

レクリエーションにも、在宅復帰に向け、リハビリ・看護・介護等が連携し「筋力の維持・強化」「脳活性」「コミュニケーション能力の向上」等の効果を求め、内企画・実施をしています。体操ではゆっくり時間をかけ体幹強化の要素を含めたプログラムを行っています。他者との関わりを通し脳機能の活性化だけではなく、生きがいや日々の生活意欲向上にも繋がっています。

また、コロナ禍ではありますが、感染対策を継続しながら、「節分」「敬老の日」など季節感や特別な雰囲気を楽しんでいただけるようなイベント・行事を行っています。



毎日を安心して送っていただくために、やわらぎでは博愛病院や博愛在宅医療センターと連携をとって一人ひとりの健康を見守る協力体制ができております。各サービスをご利用になりたい方は是非ご相談ください。

HAKUAI NEWS

オンライン面会範囲拡大

入院患者さんの面会禁止が長期化していることから、患者さん、ご家族の不安が少しでも軽減できるよう、オンライン面会を行っています。これまでは、当院で1階と病棟を繋ぐオンライン面会を行っていましたが、利用エリアを拡大し、お手持ちのスマートフォン・タブレット等を使用してご自宅等からの面会ができるようになりました。

利用条件等をご確認のうえ、お電話でお申し込みください。

利用条件・ルールについて

予約

電話もしくは病棟での事前予約が必要です。
電話 (0859) 29-1100 (代) ※病棟へお繋ぎします。

予約時間

月～金の平日（祝日を除く） 13時00分～17時00分

予約締め切り

面会希望日の2日前（土・日・祝を除く）

面会時間

月～金の平日（祝日を除く）13時00分～16時30分
最大15分間
※面会の日時は病院側で調整します。

面会頻度

週2回程度

自費PCR検査価格改定

新型コロナウイルス感染症の検査を希望される方に、自費診療でPCR検査、抗原定性検査を実施しています。令和3年12月31日から検査の価格を改定いたしました。

料金（税込）

PCR検査料金：20,000円 → 14,000円 [結果報告書込](#)

抗原定性検査料金：~~10,000円~~ → 5,000円 [結果報告書込](#)

検査結果証明書（当院書式）：3,000円

※ご希望の場合はお知らせください。

検査実施日

月～金の平日（祝日を除く）

実施時間

9時00分～10時00分

1部 9時00分～9時30分

2部 9時30分～10時00分

※1部、2部とも、実施時間5分前にお越しください。

検査予約 **完全予約制**

電話 (0859) 29-1100 (代)

(平日14時00分～16時30分)

※新型コロナウイルス自費検査希望とお伝えください。

サテライトクリニック今春開院予定

近年、外来患者さんの高齢化が進み、通院手段が確保できず受診頻度の低下や受診離れが慢性疾患等の病状悪化に影響を与えています。地域住民の健康を担うという博愛病院の使命のもと、当院の通院患者さんの利便性を目的にサテライトクリニックを開院する予定です。

【施設名】 ふくよね博愛クリニック

【場所】 鳥取県米子市東福原7丁目10-3

【開業予定】 2022年春

【診療内容】 一般診療（内科）、内科系専門外来
特定健診（米子市健診など）
訪問診療、往診



サテライトクリニックとは

病院グループが患者さんの通院しやすい場所などにクリニックを開設し、外来診療等を行う直営の小さな診療所のことです。

共同利用で骨塩定量検査を追加

令和3年10月より、高額医療機器共同利用で骨塩定量検査を追加いたしました。また、共同利用・放射線科予約専用ダイヤルを追加し、メールで予約受付ができるよう環境を整えました。

高額医療機器共同利用とは、当院の医療機器を地域医療機関の医師にご利用いただき、診察・会計等はお依頼いただいた医療機関で行うシステムです。

骨塩定量共同利用の流れ

- (1) 地域医療機関から電話またはメールで申込み
- (2) 検査当日、患者さんは地域医療機関が作成した共同利用申込書を当院の放射線科受付へ提出
- (3) 検査終了後、患者さんは結果用紙を地域医療機関へ持参
※患者さんの当院でのお支払いはありません。



お問い合わせ先

診療放射線部 技師長 池嶋 道夫

博愛病院 外来診療担当医師 一覧表

令和4年1月1日現在

診療科目		月	火	水	木	金	
内科	午前診	1 診	ペースメーカー外来 田中 保則 (循環器)	田中 保則 (循環器)	●鳥大医師 (循環器)	田中 保則 (循環器)	田中 保則 (循環器)
		2 診	長谷川 隆 (消化器)	浜本 哲郎 (消化器)	長谷川 隆 (消化器)	河村 知彦 (消化器)	浜本 哲郎 (消化器)
		3 診	足立 晶子 (脳神経内科)	●鳥大医師 (脳神経内科)	足立 晶子 (脳神経内科)	安井 建一 (脳神経内科)	安井 建一 (脳神経内科)
		4 診		松本 栄二 (肝臓)	堀 立明 (肝臓)	松本 栄二 (肝臓)	堀 立明 (肝臓)
		5 診	竹内 龍男 (糖尿病)	竹内 龍男 (糖尿病)	藤岡 洋平 (糖尿病)	竹内 龍男 (糖尿病)	藤岡 洋平 (糖尿病)
		6 診	山本 司生 (呼吸器)	●鳥大医師 (呼吸器)	西井 静香 (呼吸器)	山本 司生 (呼吸器)	西井 静香 (呼吸器)
		7 診	榎田 豊 (総合診療内科)	榎田 豊 (総合診療内科)	重白 啓司 (総合診療内科)	●鳥大医師(第1,3,5) (総合診療内科・血液内科)	重白 啓司 (総合診療内科)
		8 診	岸本 幸廣 (消化器)				岸本 幸廣 (消化器)
		禁煙外来	榎田/重白/山本司/西井(14時~)交代				
午後診		予約再来					
小児科	小児リハビリテーション (13時30分~14時30分)	●博愛こども発達・在宅 支援クリニック医師	●博愛こども発達・在宅 支援クリニック医師		●博愛こども発達・在宅 支援クリニック医師	●博愛こども発達・在宅 支援クリニック医師	
外科	午前診	1 診	竹本 大樹	山根 成之	近藤/竹本/山根 交代	竹本 大樹	山根 成之
		3 診	近藤 亮	角 賢一	[アミノインデックス外来] 木村 修	近藤 亮	角 賢一
	午後診		予約再来				
	ストーマ外来						
	乳腺専門 外来 ※午後(14時~15時30分)	午前診		角 賢一			角 賢一
午後診		工藤 浩史	角 賢一	工藤 浩史	工藤 浩史		
整形外科	午前診	1 診	根津 明菜	中村 達彦	根津 明菜	中村 達彦	●奥野 誠
		2 診	山本 吉藏	三木 純	●鳥大医師 (診療:9時~)	山本 吉藏	三木 純
		人工関節専門外来	山本 吉藏			山本 吉藏	
		骨粗鬆症専門外来	山本 吉藏	中村 達彦		中村達彦/山本吉藏	
午後診		予約再来					
リハビリテーション科	午後診	中村 達彦					
産婦人科	午前診	片桐 千恵子	石原 幸一	下雅意 るり	片桐 千恵子	石原 幸一	
	午後診	下雅意 るり	片桐 千恵子	石原 幸一	片桐/石原/下雅意 交代		
	女性内分泌外来・思春期外来 (14時~16時)					片桐千恵子 (予約制)	
泌尿器科	午前診 (受付:11時まで)		●鳥大医師 (診療:9時30分~)		●鳥大医師 (診療:9時30分~)	●宮川 征男	
眼科	午前診 (受付:11時まで・水曜日10時まで)	小松 恵子	小松 恵子	小松 恵子	小松 恵子	小松 恵子	
放射線科	午前	中村 希代志	中村 希代志	中村 希代志	中村希/●鳥大医師	中村 希代志	
皮膚科	午後診 (受付:13時30分~16時)				●鳥大医師 (診療:14時~)		
救急科	午前診				●鳥大医師		
ドック健診センター		前田 迪郎	木村 修	前田 迪郎	前田 迪郎	前田 迪郎	
		木村 修	工藤 浩史	工藤 浩史	木村 修	木村 修	

※内科、外科、整形外科の午後は原則、予約再来ですが、救急、紹介患者さんにつきましては従来通り対応しています。

●は非常勤医師です。 各診療科とも、緊急手術等のため休診となる場合もございますので、事前にお電話等でご確認ください。

受付・診療時間	午前	午後
受付時間	8時00分~12時00分まで	14時30分~16時50分まで
診療時間	8時30分より	15時00分より

お問い合わせ
〒683-0853 鳥取県米子市両三柳1880番地
TEL (0859) 29-1100(代)